



市営バスがわら版

第5号

発行 伊丹市交通局 〒664-0014 伊丹市広畑3丁目1番地
電話:072-781-3751 FAX:072-781-5711

ホームページアドレス <http://www.itamcity-bus.jp>
携帯電話時刻表検索 <http://www.itamcity-bus.jp/i>



3月29日(月)ダイヤ改正を実施

交通局は、近年の走行環境や利用実態の変化に対応するため、3月29日(月)にダイヤ改正を実施いたします。
主な改正点は次のとおりです。

新設系統

朝のラッシュ時間帯の満員通過対策として池尻発札場辻経由JR伊丹行きと中野大橋発札場辻経由JR伊丹行きを新設します。
また、昼間時間帯において阪急伊丹・JR伊丹・北村・坂ノ下・総監部前・三師団交通局前を新設します。これに伴い31系統阪急伊丹山本団地線の昼間時間帯は減便いたします。

JRへのアクセス強化

34系統塚口堀池団地伊丹線を阪急伊丹止めからJR伊丹まで延伸します(数本)。
51系統荻野鶴田団地線を鶴田団地止めからJR中山寺まで延伸します(数本)。

停留所の新設と停留所名の変更

1・3・5・7系統の北行き方面について、中野・中野東と南畑の間に「天王寺川中学校前」の停留所を新設します。これに合わせて原道中野中筋線の1・3・5・7系統の伊丹行き方面の「南畑」停留所名を「天王寺川中学校前」に変更します。

ダイヤ改正後の時刻表は伊丹市交通局ホームページをご覧ください。
また、3月15日(月)以降、阪急伊丹駅前バス総合案内所・交通局広畑営業所でも各バス停の時刻表を用意しております。

ご挨拶

伊丹市自動車運送事業管理者
福西 次朗

市民の皆さま、平素は伊丹市営バスをご利用いただき誠にありがとうございます。

近年、本市営バス事業を取り巻く経営環境は、全国他都市の例に漏れず、交通手段の多様化に加え、景気の低迷や雇用環境の悪化などの影響を受け、輸送人員が伸び悩み、極めて厳しい状況にあります。

しかしながら一方で、高齢化の進展などへの対応や地球環境保全の観点から、人と環境にやさしい地域公共交通として、ますますその充実が求められています。

こうした現状を認識し、今後とも、市営バス専用ICカード「イタッピー」をはじめとする交通ICカードシステムの利用拡大とノンステップバス・アイドリングストップ装置付の計画的な車両更新によってバス利用者の利便性の向上を図るとともに、グリーン経営(※)の取り組みを通じて環境負荷の軽減と安全・快適で信頼性の高いサービスの提供に努めてまいります。

また、モビリティ・マネジメント(※)の積極的な推進による市営バスの利用促進と、より一層効率的な事業運営に取り組んでまいりたいと考えています。

さて、この度、ダイヤ改正を行うことといたしました。が、解決すべき課題も残されているため、今回は、主として、前回(平成16年11月)の全面改正以降の道路走行環境や利用実態の変化に早期に対応すべき課題に視点を当て、現行の運行ルートの維持を基本としながら、利用者ニーズへの配慮と経営改善に資する観点から見直しを行います。

今後さらに、「お客様第一」をモットーに改革・改善を進め、市民サービスの根幹をなす市営バス事業の自律的発展を目指してまいりますので、ご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(※)グリーン経営モビリティマネジメントについて詳しくは、裏面をご覧ください。